

2019年9月6日

報道関係各位

BIM で建設現場の検査記録業務を大幅に省力化
図面管理・情報共有システム「SpiderPlus®」に風量測定検査箇所のデータを連携
検査データを「Rebro®」にフィードバックして検査情報の共有が円滑に

株式会社 NYK システムズ（本社：東京都中央区、代表取締役：渡辺洋一郎。以下、NYK システムズ）は、図面管理・情報共有システム「SpiderPlus®」を開発・販売する株式会社 レゴリス（本社：東京都豊島区、代表取締役：伊藤謙自。以下、レゴリス）と共同で、建築設備 CAD「Rebro（レブロ）」から風量測定検査に必要となる位置情報や制気口情報等を「SpiderPlus®」に連携し、計測した検査データをレブロの設備モデルデータに属性情報として反映させる機能を開発・提供開始いたしました。

本機能は、レブロから「SpiderPlus®」に測定箇所の位置情報や制気口情報等のデータを引き継ぎ、スムーズに検査記録業務が行えるものです。

また、検査業務の事前準備作業が不要になるため、大幅な業務効率化が見込まれます。

「SpiderPlus®」の風量測定機能では、計測したデータが「SpiderPlus®」内で集約され、管理画面から容易に記録帳票として出力することができるため、これまで多くの時間が必要とされていた、帳票作成の業務を大幅に削減することが可能となります。

従来のレブロ連携では、測定箇所の位置情報や制気口情報等のデータを「SpiderPlus®」に取り込みが可能でしたが、2019年8月より「SpiderPlus®」で計測した検査データをレブロの属性情報として引き継ぐことが可能となりました。

本機能の提供により、レブロと「SpiderPlus®」との BIM 連携が可能となりました。

レブロでは、今後も「SpiderPlus®」が保有する各種検査機能との連携を強化していく方針です。

「SpiderPlus®」とは

「SpiderPlus®」は、レゴリスが開発・販売する図面管理・情報共有システムです。

2010年に開発を開始し、現在では25,000を超える建設現場、300万枚を超える図面がアップロードされるサービスに成長しています。

製品の詳細については、レゴリスの Web サイトにてご確認ください。

<https://spider-plus.com/>

※Rebro（レブロ）は、株式会社NYKシステムズの登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

会社名：株式会社 NYK システムズ

担当：営業部 川上

TEL：03-5833-7172

URL：<http://www.nyk-systems.co.jp/>